

# 胆 振 の 農 業

胆振では、東部の勇払平野、西部の河川流域台地を中心に、温暖な気候を活かし、多彩な農業が展開されています。西部の伊達市、豊浦町、洞爺湖町、壮瞥町では、露地野菜、高級菜豆、果樹、稲作や施設園芸作物など多種多様な農産物を生産しているほか、酪農、畜産も行われています。東部の厚真町、むかわ町では、水稲を中心作物とし、野菜、畑作物、花き、肉用牛などが生産されています。白老町では、鶏、肉用牛が生産されており、苫小牧市、安平町早来地域では、野菜生産、酪農、畜産が行われています。また、安平町追分地域、むかわ町穂別地域ではメロンが栽培され、むかわ町、安平町などでは、軽種馬の生産も行われています。

	販売目的で作付栽培した作物別面積										販売目的で栽培した果樹類の栽培面積	
	計	稲	麦類	雑穀	いも類	豆類	工芸	野菜類	花き	その他の作	果樹	果樹
	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha
全道	532,532	103,244	121,063	24,989	48,941	67,392	60,481	52,189	978	51,144	2,112	
胆振	15,903	x	1,926	249	540	2,648	x	x	x	1,776	x	
西胆振												
室蘭市	20	x	-	-	x	x	x	x	x	x	-	
登別市	186	x	-	-	x	x	x	x	4	182	-	
伊達市	1,951	x	146	42	69	157	x	926	x	x	19	
豊浦町	353	x	46	x	46	31	x	90	1	61	x	
洞爺湖町	1,353	x	58	x	x	277	x	419	x	36	7	
壮瞥町	713	x	107	7	x	98	x	185	2	x	94	
東胆振												
苫小牧市	536	x	49	-	x	x	x	125	4	x	2	
白老町	x	x	-	-	-	-	x	19	x	x	-	
安平町	3,661	x	805	82	19	838	x	348	5	663	x	
厚真町	3,544	x	520	37	x	732	x	193	x	260	18	
むかわ町	x	x	195	71	54	387	x	1,055	6	x	5	

	世帯数等				専業別農家数（販売農家）			農業就業人口（販売農家）			
	総農家		土持ち		専業			合計	男	女	平均年齢
	戸	販売農家	自給的農家	非農家	専業	1種兼業	2種兼業				
	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	人	人	人	歳
全道	37,594	32,232	5,362	18,861	26,597	7,945	3,544	96,557	52,509	44,048	58.0
胆振	1,769	1,491	278	781	1,224	291	270	4,023	2,142	1,881	61.0
西胆振											
室蘭市	20	12	8	15	10	1	5	31	14	17	66.3
登別市	36	27	9	55	18	5	8	54	30	24	60.3
伊達市	382	318	64	205	250	69	83	890	456	434	62.2
豊浦町	82	74	8	44	61	10	9	171	94	77	60.0
洞爺湖町	135	126	9	44	113	23	14	366	212	154	61.3
壮瞥町	125	110	15	28	79	28	30	322	177	145	64.6
東胆振											
苫小牧市	53	34	19	46	32	5	10	82	42	40	60.9
白老町	33	26	7	28	24	4	2	57	20	20	60.1
安平町	204	181	23	60	141	41	16	486	219	219	58.9
厚真町	340	275	65	124	227	56	48	695	328	328	61.5
むかわ町	359	308	51	132	269	49	45	869	423	423	59.3

※専業別農家数及び農業就業者数は、2020年農林業センサスにおいて調査対象外となったため、2015年農林業センサスを用いて整理した。

	経営耕地の状況				乳用牛		肉用牛		豚	
	計	田	畑	樹園地	経営体数	飼養頭数	経営体数	飼養頭数	経営体数	飼養頭数
	ha	ha	ha	ha		頭		頭		頭
全道	1,028,421	180,616	845,422	2,384	5,543	810,699	3,072	515,774	171	584,721
胆振	26,003	7,560	18,266	177	97	8,639	248	32,785	17	76,008
西胆振										
室蘭市	178	6	172	-	3	238	3	x	-	-
登別市	955	-	954	1	9	562	12	x	1	x
伊達市	2,857	212	2,626	20	26	2,337	32	1,153	2	x
豊浦町	1,546	28	1,517	0	11	1,052	11	x	4	31,625
洞爺湖町	2,421	71	2,332	18	5	345	15	2,872	1	x
壮瞥町	947	160	683	104	-	-	14	x	-	-
東胆振										
苫小牧市	922	7	912	3	7	621	4	135	2	x
白老町	928	66	862	-	3	494	30	12,938	1	x
安平町	5,185	1,071	4,110	4	22	1,881	39	4,510	3	x
厚真町	4,590	2,954	1,624	13	5	585	29	1,300	2	x
むかわ町	5,474	2,985	2,474	15	6	524	59	x	1	x

資料：2020年農林業センサス（確定値）

注）「x」は非公表



## 胆振の農業農村整備事業

令和5年度の胆振総合振興局所管の農業農村整備事業は、道営事業が13地区で1億6千5百万円、団体営事業が10地区で2億5千3百万円、公社営事業が3地区で1億4千8百万円、計26地区で約15億6千7百万円の前算を実施しています。

水田の整備は、ほ場の大区画化とともに、用排水・農道などを一体的に整備することにより、農地集積・担い手支援の推進に向けた整備を行います。

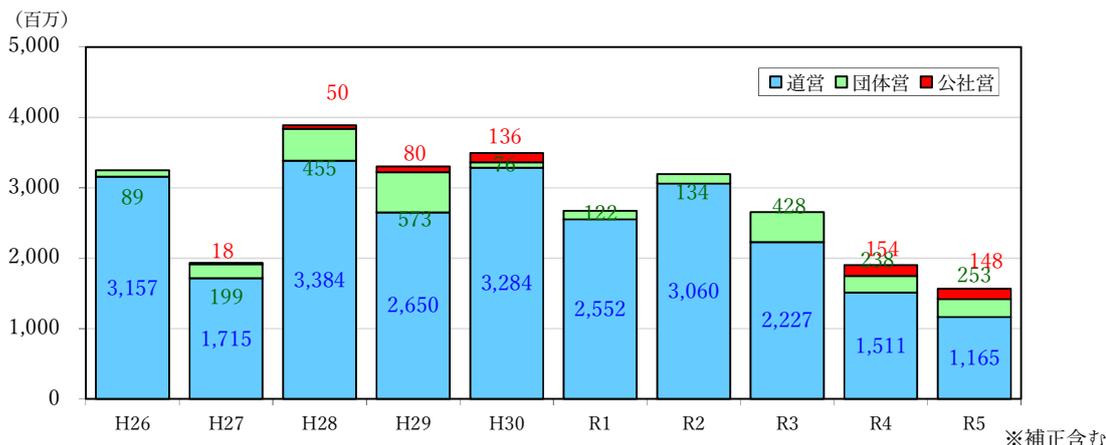
畑地の整備は、畑地かんがい施設と営農用水の整備により、農業用水を確保するとともに、農地の整備により、農作業の省力化、農作物の品質向上及び増収を図っています。

そのほか、農業排水の整備、農道の整備・保全や農地などの保安全管理を目的とした海岸保全などを実施しています。

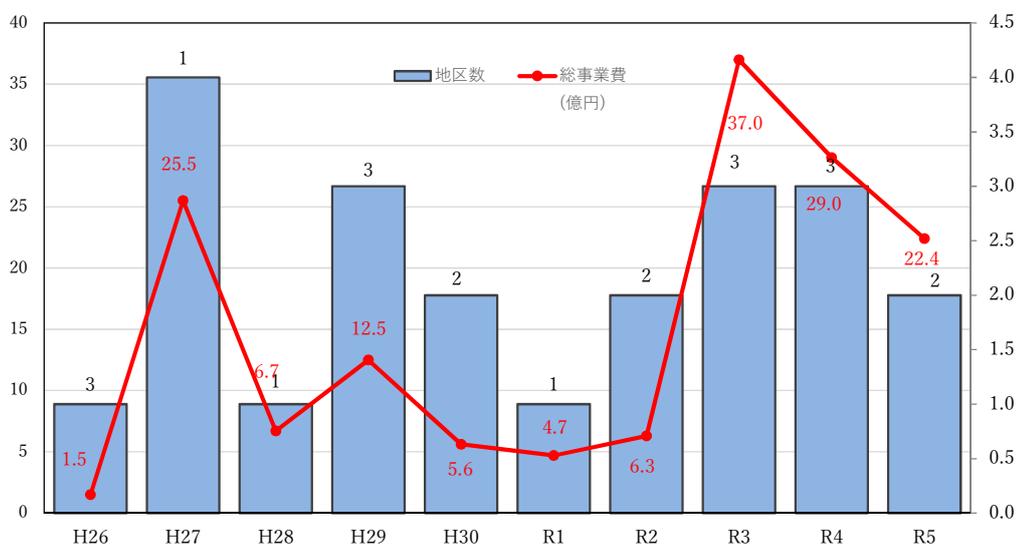
団体営事業では、集落排水の整備、耕作条件の改善や水路等の長寿命化・防災減災などを実施しています。

公社営事業では、草地の整備などを実施しています。

◎農業農村整備事業費の推移



◎胆振総合振興局の道営事業新規採択の推移



◎農地・農業用施設にかかる災害復旧の対応 (平成30年北海道胆振東部地震からの復旧)

○平成30年9月6日、北海道胆振地方中東部を震源とする最大震度7の地震が発生し、大規模な山腹崩壊により農地などに大量の土砂等が堆積するなど、甚大な被害をもたらしました。

○農地・農業用施設の復旧

・災害復旧事業により被災した農地、農業用施設の復旧が令和2年度内に全て完了しました。

○営農復旧に向けた取組

・復旧農地の生産力回復に向け、農業改良普及センターや各関係機関と連携し、営農復旧に係る支援を行う「農地フォローアップ」を実施しています。

山腹崩壊による農地の被災 (H30年9月)



営農再開 (R2年7月)



フォローアップ調査  
関係者打ち合わせ



生育調査

